

埼玉県川越市における物流施設「LOGIPLACE-D Kawagoe」の竣工について

第一生命保険株式会社(代表取締役社長:稲垣 精二、以下「第一生命」)は、丸紅アセットマネジメント株式会社(代表取締役:藏本 清登、以下「MAM」)がアセット・マネジメント業務を受託する不動産投資ファンドを通じて、埼玉県川越市における物流施設(以下「本施設」)の開発事業を推進して参りましたが、今般、2021年1月29日に竣工致しましたので、お知らせいたします。

〔物件完成写真〕



本施設は、地上3階建て、延べ床面積約3万 2000 m²のマルチテナント型施設^(※1)であり、2019年11月に着工し、2021年1月に竣工しました。物件名称は「LOGIPLACE-D Kawagoe」に決定し、3PL^(※2)会社と建物一棟での賃貸借契約を締結し、満床で稼働を開始しています。

本施設は、搬入・搬出効率を考慮して両面にバース^(※3)を設置するなど汎用性の高い基本スペックに加えて、LED照明、太陽光ソーラーシステムを採用するなど、環境保全へ配慮しております。また、物流におけるすべての危険物(第1類～第6類)保管に対応するために、安全基準に基づく最新設備を備えた国内最大級の危険物倉庫を敷地内に設置しています。昨今、安全性の配慮や法的規制により危険物倉庫の必要性は高まっており、今後も需要は増加する傾向にあると考えておりま



す。

本施設は、第一生命としては、千葉県市川市塩浜2丁目所在の市川塩浜ロジスティクスセンターに続き2棟目の物流施設への投資であり、今後も案件を厳選しながら物流施設投資を継続する予定です。また、MAM においては、今後も同種の物流開発案件・ファンドの組成を積極的に進めて参ります。

※1 複数の企業向けにあらかじめ設計、施工した物流施設。

※2 3rd-Party-Logistics (サード・パーティ・ロジスティクス)の略称。荷主企業に代わる第三者として、物流サービスの向上及び業務の効率化を提案する事により、物流業務を包括的に受託する事業形態のこと。

※3 トラックを停めて荷積み、荷卸しを行うスペース。

〔物件概要〕

所在地	埼玉県川越市中台南3-5-1他
交通	関越自動車道 川越 IC 約3km、西武新宿線 南大塚駅 約2km
構造・規模	鉄骨造・地上3階建
竣工年月	2021年1月
敷地面積	25,620.53 m ²
建物延床面積	32,021.58 m ²

ⁱ 第一生命ニュースリリース「丸紅アセットマネジメント(株)との E コマース等向け物流施設共同開発について」(https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2019_032.pdf) 参照